

2022年8月30日

日本現代中国学会第72回全国学術大会のご案内

会員各位

2022年の日本現代中国学会全国学術大会は、10月22日（土）と23日（日）の両日、立教大学を主催校として**オンライン開催**することになりました。

今年の全国大会の共通論題のテーマは「日中国交正常化 50 周年：日中関係の総点検と今後の展望」です。

2022年は、日中国交正常化 50 周年に当たります。過去半世紀にわたり、日中関係は国際関係と両国の国内ダイナミズムの変化とともに変遷してきました。また、2022年7月には日本で参院選があり、秋には中国共産党の第20回大会が開かれる予定で、11月には米国の中間選挙もあります。このような日中米の重要な政治日程が続くなか、日中関係の行方もさらに注目されています。問題意識は、1972年国交正常化以来の半世紀の日中関係の経験と教訓を多層的に知的・政策的に総点検し、これからの50年の日中関係の健全な発展のための知的再構築を試みます。中国と日本の国内政治と国際関係、特に米国要因の視座を取り入れ、理論研究、地域研究、歴史研究の学問的な融合を図ります。

この共通論題のほか、23日には3つのテーマ分科会、政治①②、文学①②、映画、文化、日中関係、社会の各自由論題分科会もあわせて、多数の報告者を募ることができました。Zoomアプリの「ブレイクアウトルーム」機能を利用し、スムーズに複数の会場を移動できるように工夫します。質の高い活発な討論が行われること期待して、多くの会員の皆さまのご参集をお待ち申し上げております。

記

日時：2022年10月22日（土）、23日（日）

場所：オンライン開催

- ・Zoomを使用します。リンクは会員限定でメールにて後日お知らせします。
- ・報告資料等は、専用のサイト（google drive）にて順次配付いたします。
リンクは会員限定でメールにて後日お知らせします。

大会実行委員会 代表 倉田 徹（立教大学）

お問い合わせ先

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

立教大学法学部 倉田徹研究室気付

E-mail genchu2022[at]gmail.com

（[at] を@に変更してください）

以上

大会プログラム

■10月22日（土） 共通論題・総会

第一部 11:30-13:45

報告

Susan Shirk (UC San Diego)

楊 伯江 (中国社会科学院)

毛里 和子 (早稲田大学・名)

総括討論 張 雲 (新潟大学)

休憩 15分

第二部 14:00-17:00

モデレーター 川島 真 (東京大学)

巖 善平 (同志社大学)

張 雲 (新潟大学)

神田 豊隆 (新潟大学)

コメンテーター 江藤 名保子 (学習院大学)

コメンテーター 加治 宏基 (愛知大学)

総会 17:15-18:15

■10月23日（日） 企画分科会・自由論題分科会

午前の部 10:00-12:00	分科会① 宗教中国化	自由論題① 政治①	自由論題② 文学①	自由論題③ 映画
12:00-13:00	昼休み			
午後の部① 13:00-15:00	分科会② 東西文明論	自由論題④ 政治②	自由論題⑤ 文化	自由論題⑥ 文学②
午後の部② 15:15-17:15	分科会③ 香港研究	自由論題⑦ 日中関係	自由論題⑧ 社会	

午前の部 10:00-12:00

分科会① 「宗教中国化」によるイスラームおよびキリスト教統制の変容

司会 佐藤千歳（北海商科大学）

松本ますみ（室蘭工業大学）

「イスラームの宗教中国化—愛国愛教から愛党愛国へ」

村上志保（明治学院大学）

「中国プロテスタントをめぐるグローバル化と宗教中国化

—「国外勢力」の変化と宗教政策」

佐藤千歳（北海商科大学）

「宗教集団による社会参加と宗教中国化

—非公認宗教を背景とした 教育事業の展開」

討論者 中津俊樹

自由論題① 政治①

座長 石塚迅（山梨大学）

矢久保典良（東洋大学・非常勤講師）

「戦時団体から政治社会団体へ—中国回教救国協会の戦後をめぐる模索」

鈴木隆（愛知県立大学）

「(仮) 内部発行資料にみる習近平の政治的「本音」(2012～2019年)」

塩出浩和（城西国際大学）

「マカオ特別行政区における国家安全法政策」

自由論題② 文学①

座長 大橋義武（東京女子大学）

段書暁（早稲田大学・非常勤講師）

「「見る」夢から「持つ」夢へ—清末科学小説における夢の表象」

張先煜（明海大学・院）

「自己決定権を求める女性—李碧華『満州国妖艶：川島芳子』を読む—」

自由論題③ 映画

座長 菅原慶乃（関西大学）

張宇博（早稲田大学・非常勤講師）

「香港アイデンティティのもう一つの可能性
—香港新世代監督が描く台湾との関係性を中心に」

雑賀広海（日本学術振興会特別研究員）

「『ドラゴン怒りの鉄拳』におけるブルース・リーの抵抗」

午後の部① 13:00-15:00

分科会② 東西文明論から現在の中国を考える

司会 大西広（慶應義塾大学/京都大学・名）

大西広（慶應義塾大学/京都大学・名）

「東洋的専制と西洋的奴隷制」

李复屏（龍谷大学）

「中国文化圏の歴史的展開——許倬雲の『万古江河』を読む」

趙宏偉（法政大学・名）

「日中国交 50 年における日中関係の「特殊」と「普通」--文明論の視点から」

討論者 大西広（慶應義塾大学/京都大学・名）

趙宏偉（法政大学・名）

自由論題④ 政治②

座長 小嶋華津子（慶應義塾大学）

馬嘉嘉（立教大学）

「中国における法紀型権力濫用：その変容と含意」

エンシンキョク（東京外国語大学・院）

「コロナ時代中国の「大内宣」と「大外宣」：香港と台湾の内容を中心に」

自由論題⑤ 文化

座長 中川涼司（立命館大学）

黄信者（立命館大学・院）

「共通の「気」、越境の気功：日中間における気功の交流・実践・身体経験」

劉茜（早稲田大学・院）

「日本と中国の「作成キャラクターを用いるコミュニケーション」—二次創作を例に」

自由論題⑥ 文学②

座長 濱田麻矢（神戸大学）

王秋琳（東京大学・院）

「李子雲と「新潮小説」ブーム」

許司未（東洋大学・非常勤講師）

「80年代回族文学を読み解く」

午後の部② 15:15-17:15

分科会③ 返還 25 年目の香港研究：法、文化、歴史からみる統制と摩擦の諸相

司会 倉田明子（東京外国語大学）

萩原隆太（一橋大学・院、在香港日本国総領事館専門調査員）

「香港における法治の様相：国家安全維持法施行後の司法と社会」

小栗宏太（東京外国語大学・院）

「歌だけは残った：国家安全維持法施行後の香港ポピュラー音楽」

瀬尾光平（東京大学・院）

「露天商・市場管理をめぐる官民対立：1962 年の小販管理隊を中心に」

討論者 家永真幸（東京女子大学）

自由論題⑦ 日中関係

座長 大澤武司（福岡大学）

高小超（明治学院大学・特別研究生）

「中国遺棄化学兵器問題から現れた課題－遺棄化学兵器処理事業の参加を踏まえて」

団陽子（日本学術振興会特別研究員）

「第二次世界大戦後の日本の在華資産処理と国際関係」

自由論題⑧ 社会

座長 阿古智子（東京大学）

磯部美里（国際ファッション専門職大学）

「中国における養子縁組と里親制度についての現状と課題：

社会的養育という視点から」

沈思遠（大阪大学・院）

「中国における出稼ぎ女性家事労働者の生活戦略－弱者の武器は何か」

武小燕（愛知大学）

「中国の最新版課程基準から歴史教育の在り方を読み解く」